



## 9月宍粟市定例記者懇談会

日時 令和3年9月17日（金）午後1時45分～  
場所 市役所3階 庁議室

### 第1部 式典

「ヴィクトリーナの森」事業に関する個別連携協定締結式・・・1ページ

### 第2部 定例記者懇談会

1 開 会

2 あいさつ

3 発表項目

(1) 市展 作品募集・・・・・・・・・・・・ 4ページ

(2) 宍粟学講座 参加者募集・・・・・・・・・・・・ 7ページ

4 その他

(1) イベント情報 10月・・・・・・・・・・・・ 9ページ

(2) 県立千種高等学校からのお知らせ・・・・ 12ページ

5 閉 会



次回の予定

日時 令和3年10月18日（月）午後2時～

場所 宍粟市役所3階 庁議室



## SDGs 植樹事業「ヴィクトリーナの森」協定

# ヴィクトリーナと連携協定を締結

<p style="text-align: center;"><b>概 要</b></p>	<p>女子バレーボールのプロクラブチーム「ヴィクトリーナ姫路」を運営する「株式会社 姫路ヴィクトリーナ」と市が、(株)姫路ヴィクトリーナが新たに開始されるSDGs活動の一環としての森林保護活動に協業、連携することとし、連携に関する協定を結びます。</p> <p><b>1. 締結日</b> 令和3年9月17日</p> <p><b>2. 協定内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 「ヴィクトリーナの森」の事業地の提供</li> <li>(2) 植樹事業にかかるアドバイザー業務及び支援</li> <li>(3) 「ヴィクトリーナの森」事業の広報活動</li> <li>(4) ホームゲームを利用した森林保護チャリティ活動</li> <li>(5) 森林保護啓発冊子等の協力、出演</li> <li>(6) ネーミングライツの付与等及びユニフォームへのロゴ掲載</li> <li>(7) その他、第1条の目的に資するため、甲乙が必要と認めた事項</li> </ul> <p><b>3. SDGs植樹事業「ヴィクトリーナの森」概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 事業概要 SDGs目標15「陸の豊かさを守ろう」の一環として植樹活動を展開</li> <li>(2) 事業地 ちくさ高原周辺（市有林）約30ha</li> <li>(3) 事業期間 令和4年（2022年）から10年間</li> <li>(4) 事業主体 一般社団法人スポーツリパブリック</li> <li>(5) 活動主体 株式会社姫路ヴィクトリーナ</li> </ul>		
<p><b>参考資料</b></p>	<p>株式会社姫路ヴィクトリーナ 報道発表資料</p>		
<p><b>担当者から</b></p>			
<p><b>問合せ先</b></p>	<p>所属 市長公室</p>	<p>担当 坂根 雅彦</p>	<p>Tel 0790-63-3066</p>

兵庫県宍粟市

## <取材のご案内>

株式会社姫路ヴィクトリーナ

# SDGs植樹事業 『ヴィクトリーナの森』 協定締結式 ～宍粟市にて 東京ドーム約6個分の森を10カ年計画～ 間伐材で「グランピング施設」を造り寄付、地域の健康増進へ

株式会社姫路ヴィクトリーナ(本拠地:兵庫県姫路市 代表取締役球団社長:橋本 明)は、宍粟市(市長 福元 晶三)と包括連携・支援協力協定を締結済(2020年4月17日)であります。この度、『ヴィクトリーナの森』に係る個別連携協定を締結することとなりましたので、お知らせ致します。

当社は、2021年5月19日付けでSDGs(持続可能な開発目標)への取り組み開始を宣言しております。また、スポーツチームとしてV1リーグの優勝や日本代表選手の輩出を目標としております。目標達成には更なるファンの拡大が必要となり、その一環として地域の健康増進活動(スポーツイベントの開催等)に積極的に取り組んで参りました。

この度の植樹事業は、SDGs【目標15 陸の豊かさを守ろう】として植樹事業に取り組みつつ、それによって生じる間伐材で「グランピング施設」や「アスレチック施設」を造り地域行政へ寄付を致します。地域の健康増進の役割の一旦を担うことで、当社の本業であるファンの獲得を目指したいと考えております。

宍粟市様(市域面積の90%が森林)にとっては、植樹事業の重要性を啓発するリーフレット等にヴィクトリーナ姫路を活用頂きつつ、マーケティング力やPR活動に強みを持つ民間企業のノウハウにより、行政負担を軽減するメリットがありこの度の合意に至りました。第1回の植樹活動は、Vリーグ公式試合終了後の2022年4月に地域の子ども達、地元関係者とヴィクトリーナ姫路の選手が行う予定であります。

## 【 宍粟市 『ヴィクトリーナの森』 個別連携協定締結式 概要 】

- 日時: 2021年9月17日 13:45～(受付13:00～)
- 場所: 宍粟市役所 3階 庁議室
- 内容: 『ヴィクトリーナの森』 植樹事業趣旨説明、個別連携協定締結式、代表者あいさつ、質疑応答
- 出席予定者:宍粟市市長 福元 晶三 様  
株式会社姫路ヴィクトリーナ 代表取締役球団社長 橋本 明  
取締役 球団社長付IG「ゼクティブアドバイザー」 竹下 佳江

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来場の際には、検温・手指の消毒、マスク着用にご協力ください。  
ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

□ ■ □ 本件に関するお問い合わせ先 □ ■ □

株式会社 姫路ヴィクトリーナ 担当 西谷  
TEL:079-287-6522 FAX:079-287-6860 MAIL: media@victorina-vc.jp

## <取材のご案内>

株式会社姫路ヴィクトリーナ

### ■ 株式会社姫路ヴィクトリーナ 会社概要

社名 : 株式会社姫路ヴィクトリーナ  
本社所在地 : 兵庫県姫路市白銀町86番地 白鷺白銀町ビル2階  
代表者 : 代表取締役球団社長 橋本明  
運営 : 取締役球団オーナー 眞鍋政義  
設立 : 2016年3月14日  
事業内容 : プロバレーボールチームの運営、ヴィクトリーナドリームスのマネジメント  
スポーツイベントの企画運営

### ■ SDGs植樹事業『ヴィクトリーナの森』概要

事業概要 : SDGs目標15「陸の豊かさを守ろう」の一環として植樹事業  
計画期間 : 10年間 2022年～2032年  
地域還元 : 間伐材を有効活用しグランピング施設、アスレチック施設を設置し寄贈。  
苗木の植樹を通じ次世代に森林の保護の大切さを伝える。  
住民の皆様の健康増進に寄与  
事業地 : 宍粟市 ちくさ高原エリア（市保有林）  
事業面積 : 約30ha（東京ドーム 約6個分）  
事業主体 : 一般社団法人スポーツリパブリック  
活動主体 : 株式会社姫路ヴィクトリーナ  
備考 : 都市計画法における開発行為には該当致しません。



SDGsにおける取り組み



『ヴィクトリーナの森』  
ブランドロゴマーク



宍粟市 ちくさ高原 入口

□ ■ □ 本件に関するお問い合わせ先 □ ■ □

株式会社 姫路ヴィクトリーナ 担当 西谷  
TEL:079-287-6522 FAX:079-287-6860 MAIL: media@victorina-vc.jp



# 市展 作品募集

<p>概要</p>	<p>10月29日から開催する「第17回宍粟市美術展」に出品される作品を募集します。写真や日本画、洋画など5部門の募集です。専用の申込書に必要事項を記入のうえ作品を搬入してください。</p> <p>なお、この美術展は昨年度中止したため2年ぶりの開催です。</p> <p><b>部門</b> 写真、日本画、洋画、書、工芸</p> <p><b>規格</b> 募集要項をご覧ください。</p> <p><b>受付日時</b> 10月10日13時30分～16時</p> <p><b>受付場所</b> 宍粟防災センター4階、5階</p> <p><b>出品料</b> 無料</p> <p><b>展示期間</b> 10月29日～11月3日 時間は9時から17時（3日は16時まで）</p> <p><b>展示会場</b> 宍粟防災センター4階、5階</p> <p><b>その他</b> 優秀作品には部門別に賞を贈呈</p>		
<p>参考資料</p>	<p>第17回宍粟市美術展募集要項</p>		
<p>担当者から</p>	<p>作品募集や会期の新聞掲載をお願いします。なお、入賞作品の情報が必要な場合はご連絡ください。（審査は10月11日予定）</p>		
<p>問合せ先</p>	<p>所属 社会教育文化財課</p>	<p>担当 日下 ゆか</p>	<p>TEL 0790-63-3117</p>

兵庫県宍粟市

# 第17回 宍粟市美術展

会 期	令和3年10月29日(金)～11月3日(水・祝) 午前9時00分～午後5時00分まで(最終日は午後4時00分まで)
会 場	宍粟防災センター 4階・5階
主 催	宍粟市・宍粟市教育委員会
主 管	宍粟市美術展運営委員会
後 援	宍粟美術協会 / 神戸新聞社 / 宍粟市商工会 / 山崎ライオンズクラブ はりま一宮ライオンズクラブ / (公財) 宍粟市文化振興財団

## 応募に関すること

- 部 門 写真・日本画・洋画（商業美術を含む）・書・工芸（彫塑を含む）
- 規 格
  - 【写 真】 写真の大きさは、全紙とします。パネル張り、マット張り又は額装してください。組写真は、仕上がり寸法が120cm×120cm以内の作品とします。
  - 【日本画】 画面の大きさは10号から60号 額装又は枠装してください。
  - 【洋 画】 画面の大きさは10号から60号 額装又は枠装してください。
  - 【 書 】 作品の仕上がり寸法が182cm×79cm以内（縦横自由）、242cm×61cm以内（縦のみ可）額装、枠装又は軸装してください。但し、仮巻、卷子、屏風は不可。釈文を楷書で記入の上添付してください。
  - 【工 芸】 縦横120cm（2枚折りは180cm）、高さ180cm以内の作品とします。
- 注 意 事 項
  - (1) 壁面展示作品には吊り紐をつけてください。(針金は不可)
  - (2) 日本画・洋画はガラス入り・アクリル入りは出品できません。写真・書・工芸はアクリルのみ可能です。
  - (3) 総重量50kgを超えるものは出品できません。
  - (4) 電源を必要とするもの、音を発するもの、観覧者に不快感を与えるものは出品できません。
  - (5) 手芸・手工芸・刀剣・盆石・刻字は出品できません。
  - (6) 作品が額・パネル等から外れないようにしっかりと固定してください。
- 応募制限
  - (1) 応募点数は、1部門1人1点とします。
  - (2) 中学生以下は、出品できません。
  - (3) 未発表の作品であること。(改作不可)
- 出 品 料 無 料
- 出 品 受 付
  - と き 令和3年10月10日(日) 午後1時30分～午後4時00分
  - と ころ 宍粟防災センター 4階・5階
  - ※搬入の時間は厳守してください。
  - ※出品申込書、作品預り証、作品貼付票、審査通知はがき(63円切手を貼付)に必要事項を記入の上、搬入してください。(書の部は要釈文)

## 出品作品に関すること

- 作品搬出
  - と き 令和3年11月3日(水・祝) 午後4時00分～午後5時00分
  - と ころ 宍粟防災センター 4階・5階
  - ※出品者は各自責任を持って時間内に搬出してください。
  - ※変更がある場合は別途連絡します。
  - ※搬出時間を過ぎた作品の保管については、責任を負いません。
- 作品管理 作品の取り扱いについては、十分注意しますが、不可抗力の損傷、盗難については、その責任を負いません。

## 審査・展示に関すること

- 審査・展示 応募作品は、審査のうえ入選作品のみ展示します。  
展示の方法及び位置等について異議の申し立てはできません。  
会場内及び作品の撮影は制限していません。
- 審査員
  - 【写真】 萩原正良（全日本写真連盟兵庫県本部委員）
  - 【日本画】 久米伴香（日展準会員）
  - 【洋画】 高見雅博（示現会兵庫支部長）
  - 【書】 深瀬裕之（兵庫県書作家協会理事長）
  - 【工芸】 松原史（北野天満宮 北野文化研究所室長）
- 審査結果 本人宛に通知します。  
審査の結果について、個別の問い合わせには応じません。

## 表彰に関すること

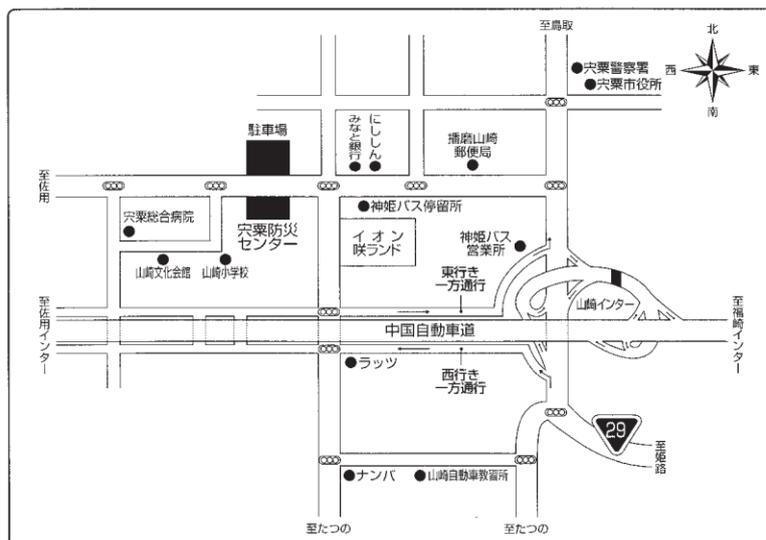
- 表彰 各部門について、優秀な作品に対し次の賞を贈ります。
  - 宍粟市長賞 ● 宍粟市議会議長賞 ● 宍粟市教育長賞
  - 宍粟美術協会会長賞 ● 神戸新聞社賞 ● 宍粟市商工会長賞
  - ライオンズクラブ賞 ● (公財)宍粟市文化振興財団賞
- 表彰式 令和3年11月3日(水・祝) 午後1時30分から行います。  
入賞者には別途ご案内します。

## お問い合わせ

宍粟市教育委員会  
社会教育文化財課

〒671-2593  
兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6  
TEL (0790) 63-3117  
FAX (0790) 63-1063

## 展示会場





# テーマは「風水害から古文書を救う」 宍粟学講座 参加者募集

<p>概要</p>	<p>「風水害から古文書を救う」がテーマの第2回宍粟学講座の参加者を募集します。講師は神戸大学地域連携推進室副室長の松下正和さん。平成21年8月に発生した台風による集中豪雨の後、宍粟市一宮町で歴史資料の保全活動に携わった経験などを解説いただきます。</p> <p>なお、感染症対策のため、予定を変更する場合があります。詳細は市ウェブサイトに掲載します。</p> <p><b>日時</b> 令和3年10月2日（土）14時～15時30分</p> <p><b>会場</b> 宍粟防災センター5階ホール （宍粟市山崎町鹿沢65番地3）</p> <p><b>講師</b> 松下 正和さん（神戸大学地域連携推進室 副室長）</p> <p><b>定員</b> 先着50名</p> <p><b>料金</b> 無料</p> <p><b>その他</b> 事前申込み必要、要約筆記・手話通訳あり 宍粟市民大学（しろう学びパスポート）対象講座</p>		
<p>参考資料</p>	<p>チラシ</p>		
<p>担当者から</p>	<p>広く周知くださいますようお願いいたします。</p>		
<p>問合せ先</p>	<p>所属 社会教育文化財課</p>	<p>担当 堀 寛之</p>	<p>TEL 0790-63-3117</p>

兵庫県宍粟市

# 風水害から

# 古文書を救う

講師： **松下 正和** さん(神戸大学地域連携推進室 副室長)

日時： **10月2日(土)** 午後**2時**から午後**3時30分**

場所： **宍粟防災センター 5階ホール**

(兵庫県宍粟市山崎町鹿沢65番地3 電話0790-63-2000)

定員： 先着50名

※新型コロナウイルス感染症防止対策のため、事前申込が必要です。

備考： 手話通訳・要約筆記あり 受講無料



市民大学対象講座



水損絵図の乾燥作業

- 新型コロナウイルス感染症の流行状況により、急きょ中止になる場合があります。
- 感染症防止対策のため、事前に健康チェックのうえマスク着用でご参加ください。発熱のある場合や体調がすぐれない場合は、参加をご遠慮ください。

平成21年8月に発生し、宍粟市も大きな被害を受けた台風9号による集中豪雨災害から10年以上が経過しました。講演では、当時、宍粟市一宮町で歴史資料の保全活動に携わられた経験などを詳しくお話しいたします。大切な資料を守り、活かす方法について、一緒に学びましょう。



お問い合わせ・申し込み先

**宍粟市教育委員会 社会教育文化財課 (宍粟市役所4階)**

〒671-2593 宍粟市山崎町中広瀬133番地6 メール bunkazai-kk@city.shiso.lg.jp

電話 0790-63-3117

FAX 0790-63-1063

## 宍粟市イベント情報 令和3年10月

これは9月3日時点の情報です。  
 予定は変更される場合があります。

行事等名称	日時	開催場所	内容	問合せ先
新米まつり	10月2日～ 3日9時～16時	道の駅みなみ波賀 (波賀町安賀8-1)	波賀の自然にはぐくまれた新米が堪能できます。	道の駅みなみ波賀 TEL 0790-75-3999
宍粟50名山 2021秋のふれあい登山会	10月10日(日) 8時30分集合	岩谷山(一宮町・波賀町)	標高732.6mの岩谷山に登ります。心身共にリフレッシュしましょう。 ▶参加費1,000円 ▶集合場所 宍粟市役所 ▶申込み しそうツーリズムガイドで受付	しそう森林王国観光協会 TEL 0790-64-0923
やまだの里棚田の灯りライトアップ	10月10日～ 12月末頃	センターみはらし (一宮町東河内516)周辺	石垣の棚田の畦に並べられたペットボトルと呼ばれるLEDライトの灯りが、やまだの里の夜を幻想的に彩ります。	事務局(上長さん) TEL 0790-72-1820
庭田神社 秋季例大祭	▶宵宮祭 10月16日(土)20時～ ▶本殿祭 10月17日(日)10時30分～	庭田神社 (一宮町能倉1286)	日本酒発祥の地で五穀豊穡を祈って執り行われる秋の例大祭。今年は神事のみ行い、午前中に終了します。 ▶神饌受付 17日8時～	庭田神社 TEL 0790-72-0315
宍粟50名山 2021秋のふれあい登山会	10月24日(日) 8時30分集合	氷ノ山 (波賀町)	標高1,510mの氷ノ山に登ります。ブナの紅葉が楽しめます。 ▶参加費1,000円 ▶集合場所 宍粟市役所 ▶申込み しそうツーリズムガイドで1か月前から受付	しそう森林王国観光協会 TEL 0790-64-0923

行事等名称	日時	開催場所	内容	問合せ先
国際ふれあいフェスティバル	10月24日(日) 10時～15時	生涯学習センター学遊館 (山崎町東下野18)	会場をぐるりとまわればいつの間にか海外の人と友だちに。宍粟や宍粟近郊に住む外国人との交流を通して互いの文化を知り、理解を深めることが目的の国際交流の秋祭りです。	宍粟市国際交流協会 Tel 0790-63-3123
ちくさふれあいフェスタ 2021 文化展	10月中旬	センターちくさ (千種町千草160)	地元のサークルや学生、園児たちの絵や手芸などの作品が並びます。	ちくさふれあいフェスタ実行委員会事務局 Tel 0790-76-2210

## 中止イベントのお知らせ

今秋11月に予定していた次のイベントはありません。

- ・しそう酒粕フェア
- ・最上山もみじまつり

## 県立国見の森公園 10月活動プログラム

予定は変更される場合があります。申込みの受付は開催日1か月前の9時から始まります。

住所：山崎町上比地 374 Tel：0790-64-0923/月曜休園日

▶2日(土)秋のきのご観察会 ▶9日(土)森の押し花アート ▶10日(日)アサギマダラの舞う森づくりボランティア活動 ▶10日(日)森の杉玉づくり ▶16日(土)ミツバチを飼おう座学  
▶16日(土)森のそば打ち体験 ▶17日(日)国見の秋 自然観察会 ▶23日(土)国見マツタケ整備ボランティア活動 ▶24日(日)コケ玉づくり 山野草を楽しもう ▶30日(土)ドングリの工作とドングリのお話

## 味覚狩り

開園時期は天候により変わります。お出かけ前に確認ください。

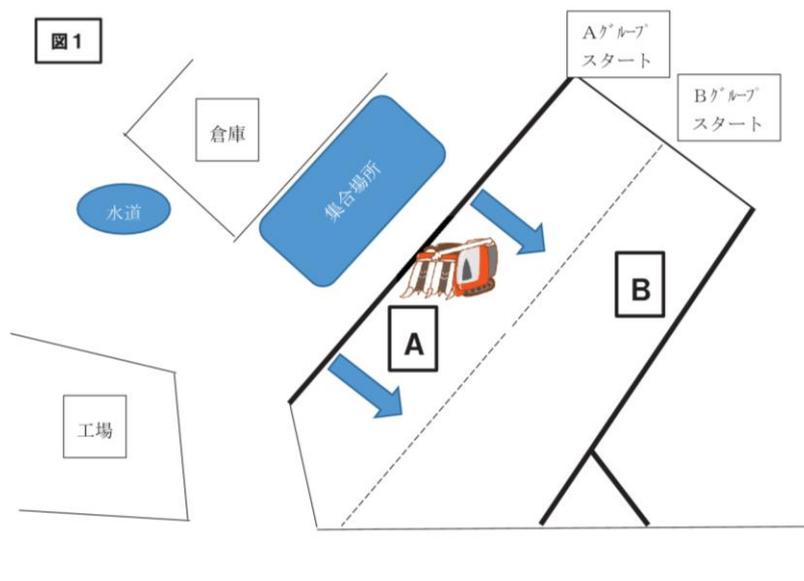
りんご狩り	<p>～11月中旬</p> <p>▶8時～17時 (受付は15時30分まで)</p>	<p>原観光りんご園は約3.5haの敷地に16品種約1,100本のりんごが植わる県内最大のりんご園です。りんごの熟す時期が次々と移り変わるので様々なりんごの味が楽しめます。</p> <p>▶料金 中学生以上600円、小学生以下350円(3歳以下は無料) ▶持ち帰り 1kg600円 ▶2時間食べ放題 ▶20名以上は要予約</p> <p>▶雨天の場合はお問合せ下さい。</p>	<p>原観光りんご園</p> <p>TEL 0790-75-3600</p> <p>(波賀町原560-1)</p>
-------	--	---	---

## 旬の味覚

子持ち鮎	～10月上旬	<p>卵や白子が詰まった新鮮な鮎が味わえます。飴炊きをはじめ、各種コース料理もあります(要予約)。</p> <p>夏の鮎とはひと味ちがう秋の子持ち鮎もお楽しみください。</p>	<p>四季旬菜 和やわらぎ</p> <p>TEL 0790-62-1120</p> <p>鮎茶屋正起</p> <p>TEL 0790-62-3838</p>
自然薯	10月下旬～	<p>自然薯は山菜の王者と呼ばれ、古来より親しまれてきました。栄養価が高く、疲労回復、滋養強壮に効果があるといわれています。道の駅みなみ波賀では「自然薯笹うどん」が、四季旬菜和(やわらぎ)では冬季限定の鍋料理「とろろ田子鍋」が楽しめます。</p>	<p>▶四季旬菜 和(やわらぎ)</p> <p>TEL 0790-62-1120</p> <p>▶道の駅みなみ波賀</p> <p>TEL 0790-75-3999</p> <p>▶鮎茶屋正起</p> <p>TEL 0790-62-3838</p>
モクズガニ (川蟹)	10月～ (店舗により 12月頃まで)	<p>モクズガニの特徴は藻屑のようにハサミに密生している長くてやわらかい毛。上海蟹とは近縁種で濃厚な蟹味噌の味わいが絶品です。川蟹漁解禁にあわせ旨味たっぷりの釜飯などのモクズガニ料理が楽しめます。</p>	<p>▶鮎茶屋正起</p> <p>TEL 0790-62-3838</p> <p>▶四季旬菜 和(やわらぎ)</p> <p>TEL 0790-62-1120</p>

# 日本一の“米”めざし 稲刈りを小中高合同で

<p style="text-align: center;">概 要</p>	<p>本校1年生の生徒らが、千種小学校と千種中学校の児童生徒らと一緒に              今月24日、本校横の圃場で稲刈りを実施します。</p> <p>イネ栽培を通じた食育活動の推進と、町内の小中学生らに参加してもら              うことで一貫教育事業の推進をはかるとともに、美味しい米づくりを通し              た地域愛と誇りを育み、地域の活性化につなげることが目的です。</p> <p><b>日 時</b> 令和3年9月24日（金）13時15分～              [予備日：9月28日（火）13時15分～]</p> <p><b>場 所</b> 千種高等学校（矢内ソーメン工場）横圃場（約8アール）</p> <p><b>参加者</b> 千種高1年生38名、千種中3年生18名、千種小3年生16名  <span style="float: right;">計72名</span></p> <p><b>タイムスケジュール</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・13時15分 Aグループ現地集合、稲刈り説明（田住先生）</li> <li>・13時30分～ Aグループ稲刈り</li> <li>・14時15分 Bグループ現地集合、稲刈り説明（田住先生）</li> <li>・14時30分～ Bグループ稲刈り</li> </ul> <p><b>方 法</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小学生と高校生がペアのAグループ、中学生と高校生がペアのB              グループに分かれる。</li> <li>2. 図1のとおり、水田の北側から南向きに稲刈りをする。              ペアで鎌を1本持ち一人がイネを刈り、もう一人が刈ったイネを受              取り株元を揃えてまとめる。</li> <li>3. 適宜、ペアで役割を交代しながら高校生が小中学生の指導をする。</li> <li>4. 刈り取ったイネをコンバインまで運ぶ。教員が脱穀を行う。</li> </ol>
--	--



**今後の予定**

- ・収穫直後 田住先生による米の乾燥と調整
- ・10月中旬 お米甲子園、日本一おいしいお米コンテストへ出品
- ・11月下旬 コンテスト最終審査 結果発表
- ・12月中旬 お米販売実習
- ・1月上旬 ちくさ学校給食センターへ寄贈
- ・2月中旬 同センターを介した給食による食育交流 など

参考資料				
担当者から	前日の14時に実施の有無を判断するのでお問い合わせください。			
問合せ先	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>所属 県立千種高等学校</td> <td>担当 細見 幸司</td> <td>TEL 0790-76-2033</td> </tr> </table>	所属 県立千種高等学校	担当 細見 幸司	TEL 0790-76-2033
所属 県立千種高等学校	担当 細見 幸司	TEL 0790-76-2033		

県立千種高等学校